



HOPE 2022

HOKKAIDO PRINT EXPO

公式ガイドブック

INSATSU



テーマ

INSATSU未来トランスフォーメーション

日時

令和4年9月7日水・8日木

10:00~
17:00
(8日は16:00終了)

会場

アクセスサポロ

札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

展示会

セミナー
7セッション



主催：HOPE実行委員会

北海道印刷工業組合・北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合・北海道製本工業組合・北海道フォーム印刷工業会
北海道紙器段ボール箱工業組合

後援：経済産業省北海道経済産業局・北海道・札幌市・北海道中小企業団体中央会・札幌商工会議所・北海道中小企業家同友会
協賛：株式会社印刷出版研究所・株式会社日本印刷新聞社・ニュープリンティング株式会社

INSATSU

HOPE2022 開催のご案内

HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)は、セミナーと展示会を組み合わせた学びと情報発信の場として、2016年からこれまで5回開催して参りました。

お蔭様で多くの方々から高い評価をいただいております。

HOPE展は、一昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の完全収束が見通せない状況で、感染拡大の懸念が払拭されないため中止させていただきましたが、昨年は技術・情報革命が著しい印刷産業において、北海道における情報過疎を回避するため、新型コロナウイルス感染防止対策を入念に準備し、万全の対策を施し、関係者の皆さまのご協力によりHOPE2022を9月に開催させていただきました。ただ会期1週間前に緊急事態宣言が発せられるという難しい環境になり、存分な成果を得る機会を逸したことは残念でしたが、所期の目的はおおよそ達成できたものと思っています。

今、印刷産業は、コロナ禍の影響もあり、取り巻く環境が様変わりし、未曾有の転換期にあり、勝ち残っていくためには、新しい印刷産業へのリ・デザインが求められています。

そのためには、ハードとソフトの両方に着目をして、新しい目線で印刷産業を捉え、印刷産業が発展を遂げられるようにしていかなければなりません。

第6回となります今年の「HOPE2022」は、新型コロナウイルス感染予防にできる限りの方策を施し、働き方改革により就業形態が変化していることから、9月7日(水)・8日(木)の平日2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで、「INSATSU未来トランスフォーメーション」をテーマ開催します。

今年の「HOPE2022」は、過去5回の反省点を踏まえ、さらに工夫を凝らし、学びと情報発信の場として、より有効に活用できるように努めて参ります。

情報発信の場としての展示会では、35社の皆さまから、これからの印刷産業として勝ち残るための最新の機器・技術・サービス等が紹介されています。

学びの場としてのセミナーでは、実行委員会主催2セミナー、5社の出講による5セミナーの計7セミナーを構築し、経営・営業・技術等の各般にわたり広く勉強の機会を用意させていただきました。

印刷関連業の皆さまをはじめ、印刷ユーザーの皆さまにも、是非、ご来場いただき、共に課題解決の糸口を見出すチャンスにしていきたいと思います。

多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

HOPE実行委員会
会長 岸 昌洋

HOPE2022ご来場のご案内

HOPE2022は、ご来場者および出展各社・関係者のご協力のもと、新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払い開催します。

ご来場の皆さまには、多少ご不便をお掛けすることになるかも知れませんが、何卒、事情をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

受付方法

- ①名刺を2枚ご提出ください。1枚は、入場証に添付していただきます。
- ②名刺をお持ちでない方は、下記の「入場受付票」に事前にご記入いただき、切り離しのうえ、ご提出ください。

(切り取り線)

HOPE2022入場受付票

お名前	会社名または自宅住所	電話番号(会社・自宅・携帯等)

(切り取り線)

※①または②でご提供いただいた個人情報は、新型コロナウイルス感染者が出た場合、札幌市保健所へ提出させていただきます場合があります。それ以外に、使用することは一切ありません。

ご来場の皆さまにお願いする新型コロナウイルス感染防止対策

- ①厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の事前インストールをお願いします。

Androidの方



iPhoneの方



- ②入場に際し、検温・手指の消毒および会場内ではマスクの着用をお願いします。なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、入場をお断りさせていただきます。
- ③会場内では、3密を回避し、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。混雑の状況によっては入場制限を行う場合があります。
- ④会場内では、大声を出さないようお願いします。
- ⑤入場証・ガイドブック・資料・パンフレット等、手を触れたものは、必ずお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

セミナー／第1日【受講は完全予約制】 9月7日水

【会場】A：小展示場（1階） B：レセプションホール（2階）

●セミナー受講申し込みは、下記よりお願いします。

 パソコンの場合	こちらにアクセス https://www.print.or.jp/form/hope2022form.html	 スマホの場合	こちらQRコードから アクセス	
--	---	---	--------------------	--

セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。
セミナー受講は、完全予約制です。

受講申込期日：令和4年8月31日※【ただし、申込先着順とし、定員に達し次第、申込受付を終了します。】

当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。

なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、予めご了承ください。

時間	会場	セミナー番号	主催会社	受講料	テーマ	講師	講演内容	定員
10:30 ～ 12:00	A	基調講演	HOPE実行委員会	無料	DXによる新たな価値創出	全日本印刷工業組合連合会 会長 滝澤光正 氏	全印工連が組合員同士の生産連携と高効率化を図るために構築を進めてきたDXプラットフォームシステム「DX-PLAT」の運用によるメリットは、生産設備の稼働率向上と最適化、高度な品質や仕様、納期などを求められる仕事のコスト低減、受注業務や生産管理業務の合理化、そして最後がそれらによる新たな価値創出の実現です。 DX-PLATを活用することで多くの取引データが蓄積され、このデータを分析することで新たな価値を発見し、企画・開発やサービス向上に繋げることが出来るようになります。そのためには、自社のビジョンとミッションをしっかりと据えた上でDXを進めていく必要があります。それらにより人の育成や新たな挑戦をするための時間（ゆとり）が生まれ、新規製品・サービスへの展開へと拡がりみせるはずです。	50人
12:30 ～ 16:00	B	①	共同印刷機材(株)	18,260円 (消費税含) ※受講料のお支払方は共同印刷機材(株)より案内します。	断裁機安全衛生講習会	図書館用品・諸製本タナカ 店主 田中 稔 氏 (イトーテック株式会社 断裁機特別教育派遣講師)	「紙断裁機作業安全テキスト」に沿って、断裁機の基本から断裁作業の安全、労働安全衛生法まで、また、独自に配布する資料にて、断裁作業の技術アドバイス、紙・本・断裁包丁の取り扱い等について講習します。	40人
13:45 ～ 14:45	A	②	ハイデル・フォーラム21北海道地区会	無料	営業支援セミナー 「印刷営業のための最新トレンド」	ハイデルベルグ・ジャパン株式会社 エクイップメントソリューションズ本部 シニアマネージャー 曾篠靖之 氏	属人的なプロセスをできるだけ削減し、システムで品質を担保する手法が業界を問わずDXの世界で求められています。マーケットが求める「品質」を再定義する事は、印刷会社にとってDX化への課題のひとつです。今回のセミナーでは、全社を挙げて先進的な取り組みをされている事例や、営業・製造両面での国内外トレンドをご紹介します。	50人

セミナー／第2日【受講は完全予約制】 9月8日(木)

【会場】A：小展示場（1階） B：レセプションホール（2階）

●セミナー受講申し込みは、下記よりお願いします。

 パソコンの場合	こちらのアクセス https://www.print.or.jp/form/hope2022form.html	 スマホの場合	こちらのQRコードから アクセス	
--	---	---	---------------------	--

セミナー会場は、新型コロナウイルス感染防止のため、ソーシャルディスタンスを確保し、設営しています。

セミナー受講は、完全予約制です。

受講申込期日：令和4年8月31日(水)【ただし、申込先着順とし、定員に達し次第、申込受付を終了します。】

当日は、入口で検温・手指消毒のうえ、マスク着用で受講をお願いします。

なお、検温により、体温が37.5℃以上の方または体調の優れない方は、ご参加をご遠慮いただくことを、予めご了承ください。

時間	会場	セミナー番号	主催会社	受講料	テーマ	講師	講演内容	定員
10:30 ～ 12:00	A	テクニカルセミナー	HOPE実行委員会	無料	全てのデザイン&コンテンツは「動画との掛け算」で強くなる!	スタジオねこやなぎ 代表 大須賀 淳氏	急成長を続ける「動画」関連市場。一方、動画は「あらゆるコンテンツの集合体」であるため、特に印刷やWebデザインといったビジュアル分野に関わる方は、既に動画産業における「強力な武器」を有していると言えます。 このセミナーでは「印刷用の素材から動画を作成」「Web制作のメニューに動画をプラス」といった、皆さまのビジネス領域を広げるヒントを、おなじみAdobe Creative Cloudのツールを核にご紹介します。	50人
12:30 ～ 13:30	B	③	コニカミノルタジャパン(株)	無料	コニカミノルタが創る印刷のミライ～印刷ビジネスDXへの取り組みと最新機器のご紹介～	コニカミノルタジャパン株式会社 プロフェッショナルプリント事業部 事業支援統括部商品戦略部 部長 内田 剛氏	近年、ネットやスマートフォンの普及等により印刷の出力需要が減退傾向にあります。 印刷業界ではビジネス規模および収益性の低下、更には慢性的な人手不足等の様々な課題に直面する中、単に印刷生産工程にとどまらずビジネス全体のDXを推進する必要性が急速に高まってきています。 当社はデジタル印刷機を提供するだけでなく、受注～出荷、さらには創注（ジョブを生み出す）までの全体工程のDXを加速する提案を拡充しています。 本セミナーでは、当社のDX加速に向けた取り組みと、2022年2月に機能強化による最新バージョンをリリースしたデジタル印刷機のフラッグシップ商品KM-1eHDについてご紹介いたします。	40人
13:45 ～ 14:45	A	④	リコージャパン(株)	無料	IGAS2022の事前情報満載「今、見るべきポイントはコレだ!」	株式会社 バリューマシーンインターナショナル 取締役副社長 宮本泰夫 氏	前回のIGAS2018年から4年、印刷業界を取り巻く環境はDXの推進、省力化、自動化などのワークフローの変化に加え、コロナや資材高騰など外部環境も激変しました。 昨今の状況下で、IGAS2022では印刷業や関連産業は、どのような未来や方向性を見据えるべきなのか？ バリューマシーンインターナショナルの宮本氏を講師に迎え、今回のトレンドや見るべきポイントを事前情報満載で紹介いたします。 お楽しみに!!	50人
15:00 ～ 16:00	B	⑤	富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株)	無料	印刷会社の持続的成長を支える最適生産ソリューション	富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 DS営業部 課長 田村和大 氏	「生産改革」で余力を創出し、「成長戦略」に繋げる最適生産ソリューション 持続的な企業成長に向け、まず、印刷会社さまと数字を元にしたコミュニケーションをベースにした「FFGSの分析メソッド」で課題を見える化します。そこから、生産環境最適化による「生産改革」に進み、創出した余力を印刷会社さま個々の強みを生かした「成長戦略」に生かしていく活動としてご提案致します。	40人

展示会&出展社企画セミナー(単独) 出展社名簿

【出展社】

垂細亜印刷株式会社	ダイヤモンド株式会社
イトーテック株式会社	デュプロ万博株式会社
株式会社イメージ・マジック	株式会社T〇〇
岩崎通信機株式会社	東京ラミネックス株式会社
株式会社ウチダテクノ	株式会社ニクニ
株式会社オンデオマ	ヒサゴ株式会社
株式会社勝田製作所	株式会社フカミヤ
キャノンマーケティングジャパン株式会社	富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社
共同印刷機材株式会社	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
株式会社キングコーポレーション	ホリゾン・ジャパン株式会社
株式会社工藤鉄工所	株式会社ミマキエンジニアリング
株式会社グラフィックサポート	株式会社ムサン
株式会社光文堂	株式会社モリサワ
株式会社コスモテック	株式会社山櫻
コニカミノルタジャパン株式会社	株式会社ヨシダ機材
株式会社ジュリアジャパン	リコージャパン株式会社
株式会社SCREEN GPジャパン	リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
大通機械販売株式会社	

【出展社企画セミナー(単独)】

ハイデル・フォーラム21北海道地区会

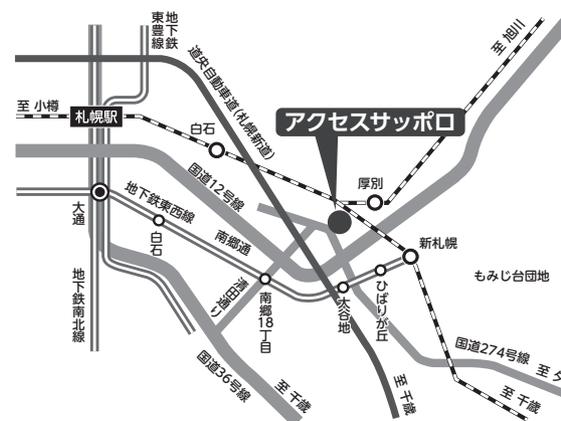


 TAXI

- 札幌市営地下鉄東西線「大谷地」駅・大谷地バスターミナルから … 4分
- JR「厚別」駅から … 4分
- JR「新札幌」駅から … 7分

 WALK

- 札幌市営地下鉄東西線「大谷地」駅・大谷地バスターミナルから … 14分



車でご来場の方は
駐車場(無料)が
ご利用いただけます。



HOPE²⁰²²

HOKKAIDO PRINT EXPO



HOPE実行委員会

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル4階
北海道印刷工業組合内

電話011-595-8071 / FAX011-595-8072

[e-mail] hope@print.or.jp

[URL] <https://www.print.or.jp>



この印刷物は、CSRに
取り組む印刷会社が製作
した印刷物です。

P-00023